



岸部保育園民営化通信

第19号

あおば福祉会のご紹介(子供の心と身体の健康編)

現在、大阪府には引き続き緊急事態宣言が出ており、保護者の皆様には園運営に様々な御協力をいただき、ありがとうございます。

民営化につきましては、保護者の皆様にお集まりいただき三者懇談会を開催して、移管先事業者である『社会福祉法人あおば福祉会』をご紹介できるようになるまで、本通信であおば福祉会の保育園運営についての考え方をご紹介させていただいております。

今回は「どの子ども健康で健やかに育つように」というテーマで、子供の心と身体の健康についての思いを寄稿いただきました。

どの子ども健康で健やかに育つように

あおば福祉会では、『どの子ども健康でたくましく健やかに育つ保育』を大切に、6本の保育の柱(『食育』『身体』『自然』『文化』『仲間』『地域とともに』)を立てて保育内容を考えています。『食育』では、食べることを通して、友だちや大人と楽しい時間を共有し、五感を育み豊かな心と身体を育てます。そして、日常生活の中で、散歩やリズム運動など『身体づくり』をしていきます。散歩や栽培活動を通し『自然』の中で意欲や興味関心を広げ、心と身体の健康を育みます。子供たちの心の栄養としての『文化』『仲間』『地域とともに』も大切にしながら、保育を行っています。

また、日々の保育の中では、健康・清潔に向けて、薄着で過ごすことや裸足で過ごせる環境を保障し、生活の節目には感染予防のため、手洗いを徹底し、清潔に過ごしています。“身体について知る日”をつくり、看護師が子供たちに健康を意識できるような話をする時間も持っています。体調不良児対応型保育を実施し、看護師の見守りのもとお迎えまで待てる体制もつくっています。

何よりも健康でたくましく育つためには、遊びを通しての全身運動と栄養のある食事と睡眠(生活リズム)、そして人(友だちや大人)と喜びあえる関係づくりです。『よく食べ、よく遊ぶ元気な子ども』に育つ保育を大切にしています。

あおば福祉会の冊子(記念誌)を閲覧できます

あおば福祉会が発行する「箕面保育園5周年誌 みんなのびのびおおきな〜れ」を各クラス及び事務室前に1部ずつ置いています。あおば福祉会の保育についての考え方や実践していることなど、たくさんの情報が掲載されていますので、ぜひご覧ください。

【お問合せ】

児童部子育て政策室 民営化担当
Tel:06-6384-3104 Fax:06-6368-7349
E-mail:hoiku_sesk@city.suita.osaka.jp



岸部保育園の
民営化について
のWebサイト
はこちらです

